

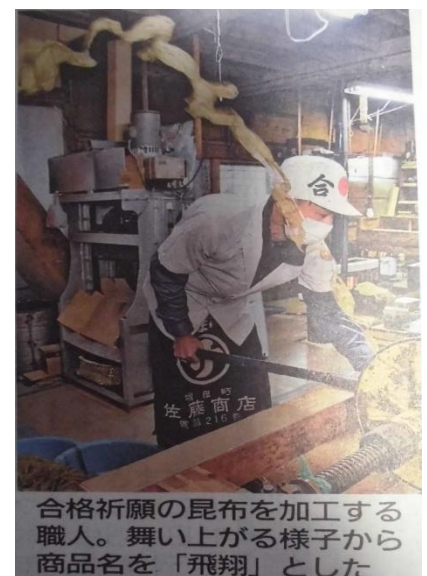
受験合格へ「粘り強く」**横手市増田町 佐藤こんぶ店 中学生に昆布贈る**

横手市増田町の佐藤こんぶ店は、増田中学校3年生44人に合格祈願の「きざみ昆布」を贈った。生徒はみそ汁に入れて味わい、昆布のように粘り強く勉強を頑張る決意を新たにした。

2日に贈呈式を行い、同店の佐藤丈浩さん(55)が、北前船の交易で横手に昆布が伝わった歴史を説明。「内陸の豪雪地帯に住む人たちにとって貴重なミネラル源だった。みんなも健康を維持して、粘り強く頑張る」と激励した。

生徒はカップみそ汁に昆布を入れ、食感やうまみを楽しんだ。石田晟也さん(15)は「とろとろした食感で、食べ応えもあった。受験に向けて昆布のように粘りを見せたい」と話した。

きざみ昆布は、製造過程で昆布が舞い上がる様子から「飛翔」と名付け、合格祈願の商品として売り出している。職人は「合格」と書かれた鉢巻きを着け、願を掛けながら製造する。



佐藤こんぶ店は2011年から合格祈願昆布を製造し、12年から増田中に毎年寄贈している。きざみ昆布の「飛翔」(42グラム入り600円)とおぼろ昆布の「羽衣」(23グラム入り600円)の2種類。2月末ごろまで店頭で販売している。(佐藤悠大) (令和5年2月9日(木)秋田魁新聞より一部抜粋)